

令和5年度 学校園評価(関係者評価)シート

学校園名	加古川市立両荘中学校
------	------------

1 教育目標 ころ豊かに学びあう生徒の育成

2 基本方針

(1) 目指す(期待する)生徒像・・・「自ら考え、行動する生徒を育てる」
永きにわたって築き上げられた伝統に基づく校風に支えられた自覚と誇りを持たせる。

(2) 目指す学校像・・・「生徒のための学校をつくる」
生徒、保護者はもとより、地域や教職員にとって魅力ある学校づくりをめざす。

(3) 目指す教師像・・・「生徒一人ひとりを大切にする」
さまざまな課題に適切に対応し、生徒を理解し、情熱あふれる教師を目指す。

3 指導目標

「自立・共生・貢献」

①自ら求めて学び、主体性のある自己を創り上げていく生徒 ②共に励まし、共に磨き合う生徒 ③思いやりと感謝の心を持ち、人のために行動できる生徒

評価基準

A:できている B:だいたいできている C:あまりできていない D:できていない E:わからない

重点目標	評価項目	達成状況	改善の方策
(1) 学力向上	学習意欲を高めるためのわかる授業づくり	A	少人数で授業できている強みを活かし、小中一貫校として、授業だけでなく、休み時間など、様々な場面で幅広く学年と関わっていく。
(2) 居場所づくり規律ある生活	望ましい生活習慣の育成	A	両荘みらい学園開校に向けて、学校が1枚岩になって柔軟に対応していくこと。小中一貫校として、これまで以上に家庭と連携を意識し、協力していただく。
(3) 居場所づくり	生徒理解と信頼関係づくりのための相談活動や個別指導の充実	B	相談しやすい環境を整え、生徒と会話する時間を増やすこと、生徒の居場所づくりに努める。自律型・非認知スキル型生徒の育成に努める。
(4) 豊かな心・豊かな環境	道徳の授業と人権教育	B	勉強が苦手でも、道徳では自分の意見を発言でき、輝ける子がいる。居場所づくり、クラス作りを意識した道徳授業の研修に取り組む。

自己評価の適切さ(関係者評価)	達成状況
少人数で授業を行い、さめ細やかな指導が行われている。授業など学校内の取り組みについて保護者も生徒も満足値が高い。	A
地域でも誰もが元気よく、気持ちの良い挨拶をしてくれている。困ったことがあれば相談できる環境を整えられている。	A
生徒一人一人に声をかけ、居場所づくりに意識した指導がされている。また地域とでもいろいろな活動を通じて、関わりたい。	A
個に応じた指導をしていただいているが、今後、生徒の多様性を育むことに重点を置き、地域と連携していってほしい。	B